

# 議会だより

発行 日の出町議会  
編集 議会だより編集委員会  
〒190-0192 西多摩郡日の出町平井2780  
TEL 042 (597) 0511  
FAX 042 (597) 4369



第22回桜まつりにて 平井中学校吹奏楽部による演奏♪♪

『素晴らしい演奏をありがとうございました』

(平成24年4月7日開催)

## 平成 24 年 第 1 回定例会

子ども公園設置及び管理に関する条例 他 24議案を審議……	2P
平成24年度の予算審査特別委員会の要旨 ……………	6P
「町政を問う」9人の議員 <b>一般質問</b> ……………	9P
議会改革特別委員会(報告)……………	14P

# 議案と結果

## <町長提出議案>

番号	議案名	自	公	町	共	志	結果
1	日の出町名誉町民の決定につき同意を求めることについて	○	○	×	×	○	同意
2	日の出町暴力団排除条例	○	○	○	○	○	可決
3	日の出町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決
4	日の出町町税賦課徴収条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決
5	日の出町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決
6	日の出町子ども公園設置及び管理に関する条例	○	○	○	○	○	可決
7	日の出町元気に長生き奨励金支給に関する条例	○	○	○	○	○	可決
8	日の出町介護保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決
9	日の出山荘 中曽根康弘・ロナルド レーガン日米首脳会談記念館の設置及び管理に関する条例	○	○	○	○	○	可決
10	平成23年度日の出町一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	可決
11	平成23年度日の出町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	可決
12	平成23年度日の出町下水道事業特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	可決
13	平成23年度日の出町介護保険特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	可決
14	平成23年度日の出町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	可決
15	平成24年度日の出町一般会計予算	○	○	×	×	○	可決
16	平成24年度日の出町国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	可決
17	平成24年度日の出町下水道事業特別会計予算	○	○	○	○	○	可決
18	平成24年度日の出町介護保険特別会計予算	○	○	○	×	○	可決
19	平成24年度日の出町後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	×	○	可決
20	御殿橋架け替え工事(第1期)請負契約の変更について	○	○	○	○	○	可決
21	日の出町道路線の認定について	○	○	○	○	○	可決
22	東京都市町村議会議員公務災害補償等組合を組織する地方公共団体の数の増加及び東京都市町村議会議員公務災害補償等組合規約の変更について	○	○	○	○	○	可決
23	東京都後期高齢者医療広域連合規約の一部を変更する規約	○	○	○	○	○	可決

## <議員提出議案>

番号	議案名	自	公	町	共	志	結果
1	第32回オリンピック競技大会及び第16回パラリンピック競技大会の東京招致に関する決議	○	○	×	×	○	可決
2	年金制度抜本改革の全体像を早期に公表することを求める意見書	○	○	×	×	○	可決

## <陳情>

番号	陳情名	陳情者	審議結果
24 陳情第1号	東京都に対して保育所の居室面積などひき下げた条例としないことの見書提出を求める陳情書【財務厚生常任委員会へ付託】	全国福祉保育労働組合 東京地方本部 西多摩支部 執行委員長 井梅 かつい	不採択
24 陳情第2号	日の出町「エコセメント化施設」への災害廃棄物「焼却灰」の受け入れ中止を求める陳情【財務厚生常任委員会へ付託】	日の出の森・水・命の会 代表 中西 四七生 STOP・エコセメント市民の会 代表 下向 辰法	不採択

## <各会派の名称と所属議員>

会派名	略号	所属議員(★印…会派代表者)	人数
自民蒼政クラブ	自	★濱田敏郎・東 亨・神田芳男・加藤光徳・星野 茂・平野隆史・濱中映慈・小玉正義・東 玉喜・川脇敏徳	10人
公明党	公	★大澤言枝・嘉倉 治	2人
町民党	町	★田村みさ子・青鹿和男	2人
日本共産党	共	★折田真知子	1人
志政会	志	★森田征四	1人

3月2日から16日までの15日間の会期で開催！  
初日は、名誉町民の同意・条例の制定及び一部改正・補正予算・契約変更・道路線の認定・規約改正など18議案が審議された。

2日目・3日目には9人の議員による町政全般に関する25項目の一般質問が行なわれ、最終日には平成24年度各会計予算5議案、議員提出2議案、陳情2件が審議された。

- ・元気に長生き奨励金支給に関する条例(全部改正)
  - ・敬老金支給に関する条例を全部改正するため。
  - ・日の出山荘 中曽根康弘・ロナルド レーガン日米首脳会談記念館の設置及び管理に関する条例(全部改正)
  - ・施設使用の規定整備と文言整理を行うための全部改正。
  - ・消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例(一部改正)
  - ・消防団員の定員削減。
  - ・町税賦課徴収条例(一部改正)
  - ・地方税法等の改正に伴う改正。
  - ・国民健康保険税条例(一部改正)
  - ・国民健康保険税の減額等を行うため。
  - ・介護保険条例(一部改正)
  - ・介護保険料率を定めるため。
- 【規約の変更】全て可決
- ・東京都市町村議会議員公務災害補償等組合を組織する地方公共団体の数の増加及び東京都市町村議会議員公務災害補償等組合規約の変更について(一部変更)
  - ・東京都後期高齢者医療広域連合規約の一部を変更する規約(一部変更)
- 【陳情】(財務厚生常任委員会に付託)
- ・(24陳情第1号) 東京都に対して保育所の居室面積などひき下げた条例としないことの見書提出を求める陳情書
  - ・(24陳情第2号) 日の出町「エコセメント化施設」への災害廃棄物「焼却灰」の受け入れ中止を求める陳情
- 【補正予算】全て可決
- ・一般会計・特別会計の補正予算
- 【契約変更】可決
- ・御殿橋架け替え工事の設計変更に伴う請負契約の変更。
- 【道路認定】可決
- ・新井8号線(大久野2550番11先)2550番12先)
- 【陳情の審議】
- ・24陳情第1号(不採択)
  - ・24陳情第2号(不採択)



初日議案審議

# 平成24年 第1回 定例会

- 【名譽町民】同意
- ・青木 國太郎 氏を名譽町民に決定するための同意。
- 【条例の制定・改正】全て可決
- ・暴力団排除条例(制定)
  - ・町民の生活及び町の区域内の事業活動に影響を与えないようにするため。
  - ・子ども公園設置及び管理に関する条例(制定)
  - ・子ども公園を設置するため。
- 【規約の変更】全て可決
- ・東京都市町村議会議員公務災害補償等組合を組織する地方公共団体の数の増加及び東京都市町村議会議員公務災害補償等組合規約の変更について(一部変更)
  - ・東京都後期高齢者医療広域連合規約の一部を変更する規約(一部変更)
- 【陳情の審議】
- ・24陳情第1号(不採択)
  - ・24陳情第2号(不採択)
- 【補正予算】全て可決
- ・一般会計・特別会計の補正予算
- 【契約変更】可決
- ・御殿橋架け替え工事の設計変更に伴う請負契約の変更。
- 【道路認定】可決
- ・新井8号線(大久野2550番11先)2550番12先)
- 【議員提出議案】全て可決
- ・第32回オリンピック競技大会及び第16回パラリンピック競技大会の東京招致に関する決議
  - ・年金制度抜本改革の全体像を早期に公表する見書提出を求める意見書 ※内容は、4ページ参照
- 【最終日】
- ・平成24年度各会計予算【全て可決】
  - ・3月8日に予算審査特別委員会を審査し、最終日に審議。 ※内容は、6～8ページ

「躍進ひので！ニュー5大作戦」の主な施策

88 億 9,000 万円を計上 対前年度 2 億 6,000 万円 (3.01%) の増

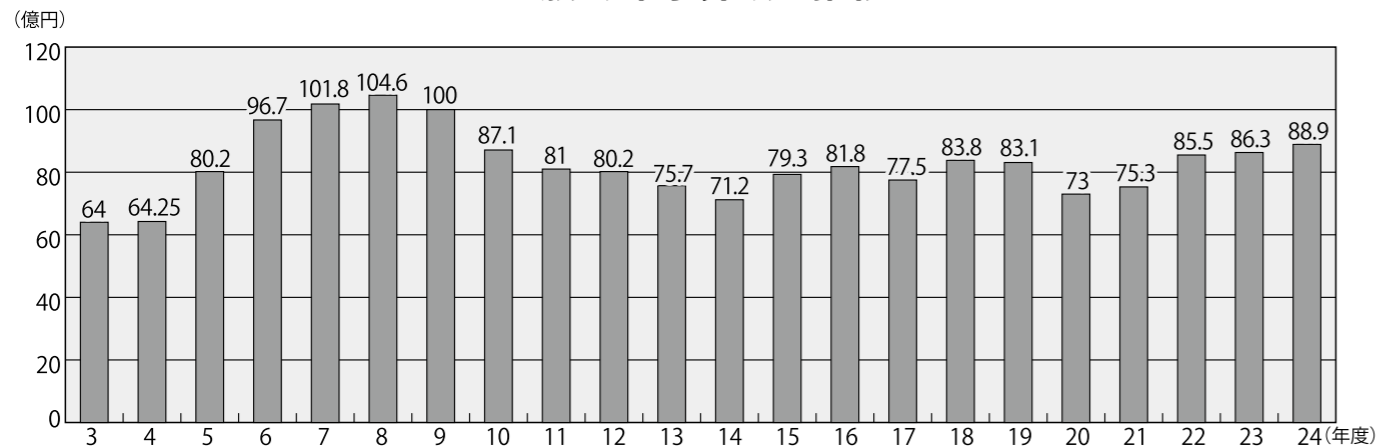
歳入の主なもの

町 税	25 億 6789 万円
地方交付税	9 億 7808 万円
国庫支出金	5 億 1493 万円
都支出金	22 億 2794 万円
繰入金	5 億 3425 万円
諸収入	7 億 9281 万円
町債	4 億 9852 万円
その他	7 億 7558 万円

歳出(主な施策)の主なもの

自立支援給付費経費	2 億 7416 万円
がん医療費助成事業経費	3545 万円
高齢者医療費助成事業経費	9807 万円
こども医療助成経費	5802 万円
次世代育成クーポン事業経費	2 億 7530 万円
青少年育成支援事業経費	5537 万円
予防接種事業経費	3612 万円
勝峰山林道開設事業経費	5060 万円
(仮称)野鳥の森・こども自然公園準備経費	4258 万円
消防機械整備経費、消防施設整備経費	6516 万円
町立小学校空調整備経費	1 億 5698 万円
公民館関係経費	1016 万円
国体関係経費	2 億 4180 万円

一般会計予算額の推移



24年度各会計

会計名	平成 24 年度当初予算額	平成 23 年度当初予算額	増減率
一般会計	88 億 9000 万円	86 億 3000 万円	+ 3.01%
特別会計			
国民健康保険	19 億 8500 万円	17 億 9000 万円	+ 10.89%
下水道事業	9 億 0000 万円	8 億 7400 万円	+ 2.97%
介護保険	10 億 3400 万円	9 億 9000 万円	+ 4.44%
後期高齢者医療	3 億 2100 万円	2 億 8200 万円	+ 13.83%
計	42 億 4000 万円	39 億 3600 万円	+ 7.72%
合計	131 億 3000 万円	125 億 6600 万円	+ 3.21%

第 32 回オリンピック競技大会及び  
第 16 回パラリンピック競技大会の東京招致に関する決議

オリンピック競技大会及びパラリンピック競技大会は、スポーツを通じて人類の相互理解と国際平和の実現に大きく貢献する、世界最大規模のスポーツの祭典である。

1964 年の第 8 回オリンピック東京大会は、わが国が戦後の混乱と荒廃から復興し、国際社会で経済大国へと飛躍を遂げた時代の象徴として歴史に刻まれている。

昨年 3 月 11 日に発生した東日本大震災は、巨大津波による自然災害や原子力発電所事故等、未曾有の複合災害を引き起こし、わが国に甚大なる被害をもたらした。

こうした中、東京に再度オリンピック、パラリンピックを招致することは、東日本大震災からの復興へ向けて歩む人々を勇気づけ、大きな力となると確信している。また、9 年後に輝きを取り戻した日本の姿を世界に示すことは、大震災に際して世界中から寄せられた多大な支援に対し感謝の気持ちを伝える絶好の機会となる。さらに、次代を担う若者に夢と希望を贈るためにも、わが国の将来にとって大きな価値がある。

多摩地域にとっても、東京でのオリンピック、パラリンピック開催は、環境問題や経済停滞などの諸問題を解決し、地域の活性化の契機となることが期待される。

よって、日の出町議会は、人類の英知と創意工夫を結集し、都市問題の解決に先駆的に取り組むことで、東京、日本、そして次世代を担う青少年の未来を切り開くべく、第 32 回オリンピック競技大会及び第 16 回パラリンピック競技大会の東京招致を強く求めるものである。

以上、決議する。

平成 24 年 3 月 16 日

東京都西多摩郡日の出町議会

年金制度抜本改革の全体像を早期に公表することを求める意見書

政府は税と社会保障の一体改革に強い意欲を示しているが、肝心の年金制度の抜本改革については、全体像が明らかになっていない。

政府・民主党は平成 21 年の衆院選公約(マニフェスト)で「年金一元化」「月額 7 万円の最低保障年金の創設」を掲げた。ところが、政権交代から 2 年 6 カ月が経過しても、依然として最低保障年金に必要な財源や、年金一元化に向けた具体的な制度設計は、明らかになっていない。政府の税と社会保障一体改革素案では平成 25 年の通常国会に法案を提出するとしているが、全く内容が不透明なままでは来年の通常国会に提出される見通しが立たず、「新たな年金制度創設のための法律を平成 25 年までに成立させる」との、マニフェストの実現は全く目途が立っていない状態となっている。

平成 23 年 3 月に民主党内で最低保障年金創設に向けて行った試算では「新たな消費税率 7.1% の増税が必要」と結論が出て、野党の求めに応じてこの試算を公表した。しかしながら、本来ならば試算を基に、党内議論を重ね制度設計をすることが与党として当然の務めだが、その責任を果たさず試算を「民主党の案でもない」と位置付けている現状では、民主党が公約した新年金制度の全体像が明らかにする姿勢は全く感じられない。

「税と社会保障の一体改革」と言うのであれば、消費税の増税案と年金制度の改革案は一体で議論されるべきであり、全体像が明らかにならないままでは、国民が消費税増税に納得しないことは言うまでもない。よって、日の出町議会は、政府に対して年金制度抜本改革の全体像を明らかにするよう強く求める。

以上、地方自治法第 99 条の規定により、意見書を提出する。

平成 24 年 3 月 16 日

内閣総理大臣、厚生労働大臣、財務大臣、国家戦略担当大臣  
内閣官房長官、社会保障・税一体改革担当大臣 様

東京都西多摩郡日の出町議会

# 平成24年度当初予算を集中審議

3月8日の予算審査特別委員会において、歳入歳出合わせて85項目にわたる質疑が行われた。

3月16日の最終日には、委員長による審議経過・審査結果の報告及び委員長報告に対する賛成・反対討論を受け、採決により、各会計の当初予算すべてが可決。

## 主な 質疑 Q&A

### 一般会計

**Q** 予算編成方針と特徴について

**A** 予算編成方針は、「躍進日の出 ニュー5大挑戦」を展開するため。特徴は、予算総額が3%増の88億9000万円、町民のために公共福祉の向上を図る歳出となっている。



予算審査特別委員会委員長

**Q** 人口動態を加味した固定資産税と住民税の推移について。

**A** 24年度に関しては、固定資産税が約100軒増の800万円程度の増収、住民税では2000万円程度の増収を見込むが、最終的には景気低迷により増収は見込めない傾向がある。

**Q** 寄付税制について

**A** ふるさと納税に関して完全に増収となれば、PRの価値はあるが、プラス・マイナスの問題があり、また現実的にはその事例もない。

**Q** 「行財政の無駄を徹底的に排除する」具体的な取り組みについて。

**A** 職員の人件費削減、執行体制の再構築、審議会等の見直し、高齢者施策の再構築、敬老金など町内全般に渡って努力している。

**Q** 人事制度構築委託料の内容は。

**A** 人材育成基本方針、人事評価制度のための支援業務や研修の実施など。

**Q** 国体サッカー場アクセス路整備の内容は。

**A** 概ね430メートルの道路施工。大半が循環組合の管理地で、既存道路を循環組合が拡幅・延長工事し、うち管理分となる概ね68メートル分を町が負担する。

**Q** 循環組合からの地域振興対策費は、自治会へ交付できないか。

**A** 公共下水道など諸々の町づくり費用として使われており、今後もそのように支出していく。

# 予算討論

## 一般会計

### 予算に対する見方は賛否両論

**賛成** 自民蒼政クラブ 濱田 敏郎

予算規模は前年度比3%増の88億9千万円、日の出の春(8)へ躍進(88)する予算、まさに「躍進の日」そのものであり、福祉安全・安心、教育と産業の振興等に重点を置いた予算編成となっている。

歳入では、経済の低迷から税収が前年度より8千500万円の減収、地方交付税が3億3千万円の増、循環組合からの地域振興費の減額を補つための財政町政基金から3億5千万円の繰入を行っている。

歳出では、国保会計の赤字補てん1億5千万円、消防費でポンプ車購入や詰所新築5千500万円、国体サッカー場建設経費2億4千万円、保育所整備費、国体関係経費や御殿橋架け替え工事などに3億9千万円の大幅な増加と、次世代育成クーポンが、対象者の増加による2億7千万円、75歳以上の医療費助成、がん医療費助成を合わせて1億3300万円が計上されている。

震災等緊急雇用事業についても震災の復旧・復興、また、効率的な行財政運営として評価でき、本予算は、町の福祉向上に確実に資するものであることを確信し、自民蒼政クラブ一同は賛成する。

**反対** 町民党 青鹿 和男

自己決定・自己責任が求められる今日、24年度予算をはじめ今後、町が行政運営を行っていく上で、今、何が必要で何が無駄であるのか、徹底した検証が必要である。その仕組みや基準、環境づくりが重要である。

- ① 「事業評価制度の公表」事業評価を予算に積極的に反映させ、効率的な予算執行の実行と、その目標値の達成率等の提示やホームページなどに公表すること。
  - ② 「行政コスト」予算編成・予算執行・決算分析など行政コスト見直しをすること。
  - ③ 「予算審査」前年の政策の妥当性や必要性を検証する上で、前年の決算見込み資料が必要であり、その資料提出をすること。
  - ④ 「入札改革」公契約に係る業務に従事する労働者の適切な労働条件を確保することにより質の確保、社会的な価値の向上を図る公契約条例の制定を実現すること。
  - ⑤ 「第三セクター」地方の時代にかかわしい、第三セクターへの関与のあり方に関する条例制定を実現すること。
- なお「暮つ」深く関連する福祉や教育に係る諸政策施策に反対するものではない。以上、申し述べる。

**賛成** 公明党 大澤言枝

平成24年度一般会計は、総額88億9000万円。昨年に比べ2億6000万円の増額予算。町税は、4年連続マイナス。処分場からの地域振興費は、本年度4億円の減額。

町の人口は3月、過去最高の1万6737人となり、町民ニーズ・要望は増えるばかりである。

厳しい財政の中、消防団への福利厚生・教育環境整備・産業振興・公民館建設・サッカー場及びパークセス道路の建設等、積極的な新規事業について期待する。また、敬老金を見直し「元気に長生き奨励金」と名称を改め70歳を過ぎた皆様に年齢の節目にお祝い金を贈る。

さらに、全国的に問題となっているがんと診断され治療されている方々が誤った知識で、退職を余儀なくされている実態。この問題に町はいち早く取り組み、正しい知識の普及・相談体制の充実事業、大変うれしく期待する。

国連で「災害時に女性を守る。女性の視点を入れていく決議」が盛り込まれたことを機に町の防災計画に女性の登用を実現させていきたい。

終わりに、更なる行財政改革の取り組み強化・無駄を徹底的に排除する、この基本方針に徹し、平成24年度の予算執行を進めていきたい。

**反対** 日本共産党 折田 真知子

東日本大震災から一年が経過する中で、予算審査が行なわれた。

- 今年度着目したのは、防災対策の重点化がされるか？
- 国が行なう政策転換に対し、住民に寄り添った政策とできるか？
- 無駄遣いにメスは入ったか？
- 三点をチェックした。

まず防災の問題で、防災無線が聞こえない地域があること、避難場所への備蓄の見直し、避難場所である学校などの窓ガラスの飛散防止など、安全の確保・電源の確保等々、今後の取り組みも含め、全体像の説明が必要ではなかったかと考える。

住民に寄り添った施策という点では、介護保険料は財政安定化基金の取り崩しがおこなわれ、他の自治体では平均5000円程度の保険料の中、4600円が継続されました。

敬老金は地元商店で活用できる商品券での支給を強く求める。一方塩田農産物普及センターへの運営補助・川北地区緑地管理・保全検討交付金などの支出のあり方の見直しを求めているが改善が進まず、残念である。

さて、あなたなら…?

# 一般質問

## 町政を問う 要旨

### 9人の議員



秋流子ども体験塾・駅伝大会  
来年の参加は **田村 みさ子**

答 来年の開催日程を調整中

質 小・中学生の体力調査結果は、  
課長 握力などの瞬間的な力を出す筋力は優れているが、大きな力を出し続ける筋力は劣っている。特に中学女子は持久走などの



秋流駅伝大会

全身持久力が優れている。柔軟性は都の平均だが、俊敏性は劣る。  
質 子どもの体力増進の取り組みは。  
課長 調査結果を受けて今年度の基本的考え方として体力向上と健康増進を示し、一校一取り組みの実践を各校にお願いしている。マラソンや縄跳び週間、持久走大会、夏季プール、球技大会、スキー教室、専門指導員による部活動充実等である。  
質 2月4日の秋流子ども体験塾、小・中学生駅伝大会に町の三校が参加しなかった。この大会の目的と意義は。

他の質問  
・災害に備えた町づくりについて  
・西多摩郡町村電算共同システムについて

課長 子どもの体力低下が問題視されるなか著名講師を招き、体験講習を行うことにより、西多摩の魅力の発信、スポーツの魅力の伝達と実践の場を提供することが目的である。子どもが交流や連携を深め、体力向上に資すると受け止めている。

Q 地域振興対策費は、直接地元へ支払えないか。  
A 地元費用は町が窓口となることが受入条件として取り決められている。  
Q 町税等のコンビニ収納について。  
A 25年度からの実施に向けて、試験データ作成料150万円と収納代行業者との連動試験料金100万円を計上し推進していく。  
Q 健康増進事業について。  
A 将来の健康に向けた骨粗鬆症対策、健康推進員向けの施策、医療費無料化に向けた施策等種々あるが、基本理念の「自分の健康は自分で守る」ということで推進する。  
Q 戸別収集有料化について。  
A 26年度に戸別収集有料化完全実施。24年度

はそのPR等の経費25年度に約1割程度の世帯でモデル的に戸別収集する予定。  
Q 御殿橋架け替え工事の進捗状況は。  
A 23年度から3カ年計画で行っており、24年度は上部工を発注し、現在、下部工も進み予定より先行している。  
Q 川北地区緑地管理・保全検討交付金の使途について。  
A 第1・第2自治会の方に、野鳥の森の環境監視、不法投棄の監視・処分、道路整備等の内容検討、現地踏査による不具合を検討するための交付金ということ考えている。  
Q 消防団員確保に向けた取り組みについて。  
A 家族福利厚生助成金の創設を機に、消防団と協力して確保に努める。

特別会計  
国民健康保険  
Q 災害時の防災施策について。  
A 24年、25年度に被害想定・どの災害に対応するか等を見極め、地域防災計画を見直す。  
Q 大久野小学校校庭の芝生化について。  
A 裸足で運動する健康的・精神的な効果を期待するため、検討委員会を設置し、校庭の不良部分の解消、ヒートアイランド現象の緩和を図る。  
Q 繰入金が増額理由は。  
A 療養給付費、対象者の増加見込み、国保税の改定分とその赤字補てん。その他、高齢者支援金の単価改正の増、前々年度の精算金、介護納付金の単価引上げ分、前年度精算金の補てんである。

Q 国保加入者の現状と対策について。  
A 国保を抱えている年代が高齢者、軽減措置の影響が少ない。極端な一般会計からの繰り出しを増額することは困難であり、この度、値上げに至った。  
下水道事業  
Q 会計の運営上の問題について。  
A 起債償還計画では、25年がピーク。一般財源から22年度ペースで4億円の繰り出し。

後期高齢者医療  
Q 保険料の値上げ及び軽減策の理由は。  
A 保険料の改定は、2年に一度。町は過去3年間の医療費が低く、東京都の平均より20%以上低いことから保険料が減額されている。今回の値上げ理由は、高齢化と対象者の増加に伴い医療費が上昇しているため。ただし、基金からの充当で値上げ幅を抑えている。  
Q 国保加入者の現状と対策について。  
A 国保を抱えている年代が高齢者、軽減措置の影響が少ない。極端な一般会計からの繰り出しを増額することは困難であり、この度、値上げに至った。  
援1と2が2割負担になることについては、承知していない。たん吸引については、ヘルパーの実施が可能となった。ただし、認定を受ける等の条件がある。



林道整備について

濱中 映慈

緊急雇用創出補助金を  
利用して整備する

質 林道の整備、進捗状況は。

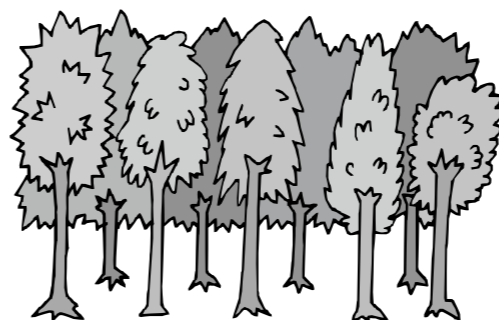
町長 日の出町の林道は全24路線あり総延長は3万2162メートルで、1ヘクタール当たり168メートルとなり、全国的に見ても整備は進んでいる。緊急雇用創出補助金を利用し林道整備を行う。

ページには英文のホームページを作るべきと考えるが。

町長 麻生山から下りてくる尾根づたいの林道も大事と考える。今後も東京都と協議、調整した中で進めていきたいと考える。

他の質問  
・日の出町内のエコ化について

質 観光ネットワーク等から日の出町のホームページに英文のページが無かったが観光の



ポリオ(小児麻痺)対策について

大澤 言枝

不活化ワクチンは国が  
定期摂取に指定後検討

答

予防接種の導入は。課長 「不活化ワクチン」による定期接種については、日本では未承認の状況にある。万一副作用が出ても国の補償がない。町としては、国が定期接種に指定した場合検討する。

質 「不活化ワクチン予防接種」は、個人負担が2万円と聞けが、公費助成は。

町長 「不活化ワクチン」導入と公費助成については、国・東京都・近隣市町村の動向を見極めながら前向きに検討していきたい。

質 ポリオワクチンの予防接種をめぐり、ごくまれに小児麻痺発症の可能性がある現行の「生ワクチン」を不安視し、接種を控える動きが全国的に広がっている。「不活化ワクチン」

質 「生ワクチン」と「不活化ワクチン」の違いは。課長 「生ワクチン」は生きた細菌やウイルスの「毒性を弱めたもの」。「不活化ワクチン」は細菌やウイルスを殺し、抵抗力を造るのに必要な成分を取り出して「毒

他の質問  
・高齢者の暮らしへの支援について  
・地域主権一括法について

今後の財政的課題について

小玉 正義

財源有効活用、事業見直し等  
最善を尽くす

答



質 今後公民館等大きな投資が必要。財政は厳しく町民理解をどう求めているか。

町長 今後10年間、大きなスポーツ施設や公園、経年劣化による修繕、本宿小学校建て替え等が必要。一方税収



三吉野工業団地及び三吉野桜木土地区画整理事業地区

減額が数年間続いている。歳入確保と事業の見直しや歳出削減が必要。24年度予算で国民健康保険税改定、高齢者施策再構築と敬老金、奨励金の見直しを行った。公平な受益者負担、時代ニーズに沿った見直しなど町民理解を得るため最善を尽くす。

質 歳入増対策として新住民施策が進んでいるが、団地等で最近空き家が目立つ。有効活用出来ないか。

参事 工業団地への企業誘致、区画整理事業

他の質問  
・当面の防災の進め方について  
・身近な福祉施策について



(仮称)東光院橋の建設計画について

星野 茂

平成25年度に測量調査を  
実施する

答

えられ、当該計画の稼働断面が33メートルになっっていることから、東光院橋もその断面をクリアしなければならぬことなどが課題の

他の質問  
・谷戸沢処分場跡地の土地利用について



ふれあい総合福祉センター前の平井川

質 建設に向けてのタイムスケジュールは。町長 平成25年度に測量調査を行い、それにあわせて都と協議をしていく。協議が整い次第、財源等の措置を講じ、設計委託を行う。護岸工事、下部工事、上部工事と完成までに3年程度かかるものと考えている。

質 橋梁の位置や構造等は。課長 位置については総合福祉センターの関係からも、27自治会と28自治会との中間にある地点が基準になるものと考えている。

質 計画を進めていくうえで課題は。課長 平井川整備計画との整合性の問題が考

### 総合的子育て支援の拡充を！

嘉倉 治

#### 答 少子化対策をもとに 今後も取り組む



質 待機児解消に向けて、都の補助事業の活用、家庭的保育事業、幼稚園預かり保育事業等柔軟に対応するべきでは。  
課長 都の補助事業を活用し、保育所の建て



平井小学校の空教室を学童クラブとして使用

替えを実施してきたが本年度は492人の定員に対し申し込み数が518人で、待機児童は26人である。保育ママ制度は事故等責任問題で実施に至っていない。今後も保育の質を落とさず極力児童の受け入れを実施したい。  
質 平井小学校区内に学童クラブの設置は。平井老人福祉センター解体後、計画を進めるべきでは。  
課長 施設は平井小学校の空教室をお借りしている。学区変更に伴い本宿小の場合も空教室を学童クラブとして

他の質問  
・障がい者雇用の取り組みについて  
・買い物弱者支援事業について

使用したい。平井老人福祉センター跡地利用に関しては、子育て支援懇談会の報告を待ち検討したい。  
質 子育てをトータルでサポートする「子ども家庭支援センター」を開設するべきでは。  
課長 これも子育て支援懇談会の報告を受けて検討していきたい。

質 地域の活性化において重要な項目となる「職・住・学・遊」のバランスの観点から。日の出町の積極的なPR活動の現状とフェイスブック等への移行など新たな取り組みは。  
課長 広報やホームページに加え、昨年6月から携帯電話版ホームページのリニューアル化と「日の出ポケットガイド」の運用を実施し、この4月からはスマートフォン版の「ポケットガイド」も運用開始で充実化を図る。  
質 観光施設の運営状況と魅力ある観光資源とのネットワーク化への現状と今後の取組は。  
課長 町内の主な観光

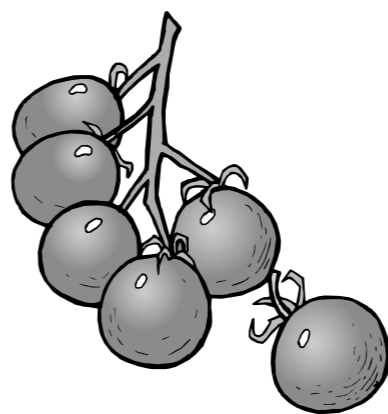
質 施設への訪問客数は減少化しているため再構築中。エコツーリズムの商品や多様なツアーコースの開発やネットワーク化を推進予定。  
質 「ひのでトマト」について、活性化に向けての新たな取り組みの可能性・検討は。  
課長 「ひのでトマト」については、現状のま

ま実施するが、施設の一部を需要の高いミニトマトに変更予定。活性化の方策についても種々検討している。  
他の質問  
・教育環境の整備とサポートについて  
・子育て世代のバックアップについて

### 「職・住・学・遊」と地域ブランド戦略

川脇 敏徳

#### 答 PR活動の充実と 観光資源・地域の連携強化



### 放射能汚染とその安全対策

折田 真知子

#### 答 冷静に対処している



質 町内の高濃度汚染地域の除染について報告を求める。  
参事 三吉野下第一号公園内調整池で0.74マイクロシーベルトが検出され、町において高濃度の測定値が出た場合の対処方針に定め



除染された欠下調整池

る0.23マイクロシーベルト以上の値が出たため、調整池に深さ3メートルの穴を掘り除染した。除染後の値は0.13マイクロシーベルトとなっている。  
質 民家の雨どいの下は、放射能が高濃度になっている。除染方法の広報を求める。  
副町長 特段の注意喚起をする段階ではないと考えている。  
質 学校給食の食品分析器の導入を求める。  
所長 町は食材の産地を厳選していることもあり、食品検査機器の購入は考えていない。

他の質問  
・孤立防止に行政と民間の協働体制の構築を  
・二ツ塚処分場とエコセメント工場の安全操業について

質 4月から厚労省が新基準を適用する、町の取り組みは。  
所長 給食食材は、流通段階検査が原則である。東京都教育委員会では、食品の放射能検査機器を購入し、都内公立学校や共同調理場を対象に検査できる体制を整備すると聞いていた。その検査に合わせ実施したい。一食分の検査も要望している。



### 電力調達入札で行政コストの削減を！

青鹿 和男

#### 答 本庁舎など15施設ある

質 官公庁、地方公共団体、企業などにおいて、電力調達入札が広まっている。予定価格の数%〜十数%減の価格で落札し、行政コスト削減に寄与しているが、取り組む考えは。  
参事 東京電力から受けている蓄熱設備活用による割引等も含め、様々な要因を分析し、慎重に選択できるように研究している。調達入札が可能な施設は、役場本庁舎、保健センター、教育センター、各小・中学校、つるつる温泉など、15施設がある。  
質 当町における、すべての公共施設の契約用電力(キロワット)、年間使用電力量(キロワットアワー)は。

他の質問  
・不動産競売入札結果について  
・斎場組合の条例一部改正について

電力会社から購入するより特定規模電気事業者から電気を購入してコスト削減できる可能性があるのは『設備規模の割に電力の使用量が少ない施設等＝「負荷率」が低い施設等』で、負荷率が25%以下の施設等が目安となる。

例えば、主に平日の昼間に電力消費が集中する中・小規模の事務所ビル、学校、役所など。

ここでいう「負荷率」とは、契約電力(KW)に対して年間どれだけ電力量(kWh)を使用したかを表す電気使用の稼働率

$$= \text{電力量} \div (\text{契約電力} \times 8760 \text{ 時間})$$

※ 8760 時間は、24 時間(1 日) × 365 日

## 6月定例会日程(予定)

次の定例会は6月に開かれます。

5月 28日 (月)	議会運営委員会	10:00～
6月 1日 (金)	本会議 (議案審議)	10:00～
2日 (土)	休会日	
3日 (日)	休会日	
4日 (月)	総務文教常任委員会	10:00～
	財務厚生常任委員会	13:00～
	都市建設常任委員会	15:00～
5日 (火)	休会日	
6日 (水)	休会日	
7日 (木)	休会日	
8日 (金)	休会日	
9日 (土)	休会日	
10日 (日)	休会日	
11日 (月)	議会運営委員会	10:00～
12日 (火)	休会日	
13日 (水)	本会議 (一般質問)	10:00～
14日 (木)	本会議 (一般質問)	10:00～
15日 (金)	本会議 (議案審議)	10:00～

## 請願・陳情は！

6月の定例会では、5月25日までに受理したもののについて審議します。それ以降の受付の場合は、次回定例会で審議することになります。

- ① 請願書には必ず1人以上の紹介議員が必要ですが、陳情書にはその必要がありません。
- ② 内容が2件以上に及ぶときは、1件ごとにまとめて提出してください。要旨・理由はできるだけ簡潔明瞭にし、楷書で書いてください。
- ③ 請願・陳情者は、住所・氏名・電話番号を必ず記載し押印してください。連署者も同様です。
- ④ 陳情・請願書は原則として、A4版(縦長)の用紙に横書きで記入し提出してください。
- ⑤ 道路などについては、案内図や略図を添えてください。
- ⑥ 郵送された陳情書は、要望書扱いとなりますので、必ず陳情者が持参してください。(開庁時間にご来庁願います)(開庁時間にご来庁願います)
- ⑦ その他、詳しいことは議会事務局にお問い合わせください。

【問い合わせ 電話 (597) 0511 内361】

## 本会議の会議録をインターネット公開しています。

会議録とは、議会の活動経過を開会から閉会まで詳しく記録した公文書です。知りたい情報を広域的確に調べることができますので、積極的にご活用ください。

アクセス方法

日の出町ホームページ  
(www.town.hinode.tokyo.jp)

▼  
町議会

▼  
(議会情報) 日の出町議会

▼  
会議録検索システム

日の出町議会情報には「議会開催日程・内容・議会だより」等も掲載しています。  
※ 会議録は、本会議のみとなります。

## 議会改革特別委員会

地方分権にふさわしい議会改革、開かれた議会のための取り組み！

平成23年12月議会で設置しました、議会改革特別委員会では、これらの項目について検討してまいります。

### 議会改革特別委員会検討項目



#### 1 議会の組織・構成について

- ① 議員定数について
- ② 常任委員会について
- ③ 議会人事のあり方
- ④ 会派制度について
- ⑤ 各種委員会・審議会委員について

#### 2 議会運営について

- ① 議会関連の条例・規則・基準等の見直し、検討について
- ② 一般質問について
- ③ 議会日程の調整について
- ④ 常任委員会のあり方について
- ⑤ 全員協議会のあり方について
- ⑥ 予算・決算特別委員会のあり方について
- ⑦ 資料請求のあり方について
- ⑧ 町全般重要課題への対応について
- ⑨ 委員会視察の見直し、検討について
- ⑩ 通年議会について



#### 3 開かれた議会と住民参画について = 議会の公開・情報の提供

- ① 土日議会の開催について
- ② 議会報告会の開催について
- ③ こども議会の開催について
- ④ 議会広報の充実について
- ⑤ 議会広報以外の情報発信について

#### 4 議会の権能について

- ① 議長の役割について
- ② 政策立案と、積極的な条例提案

#### 5 その他

- ① 町議選の日程変更について
- ② 議員控室の設置について
- ③ 連絡体制の活性化について
- ④ 議会基本条例の制定について

## 開催日程(予定)

次の議会改革特別委員会(第6回)は、5月24日の午後1時より開催いたします。

※この会議は、傍聴ができます。  
なお、定員は10人までとなります。



# 議会日誌

2月21日に、西多摩郡町村議会議員大会が奥多摩文化会館で開催され、意見発表会が行われました。



意見発表 東玉喜 議員  
演 題 「笑いと健康」

議会をもっと身近に…

議員の活動を見てみましょう！  
町の方針を聞いてみましょう！

議会を傍聴しませんか

## ☆ 各町村の意見発表議員と演題

- 瑞穂町 高水 永雄 議員  
演題「夢と希望」
- 奥多摩町 石田 芳英 議員  
演題「森林を通じての町づくり」
- 檜原村 山口 和彦 議員  
演題「観光振興について」



意見発表を聞く議員のみなさん

## 議会だより編集委員

川脇敏徳 東 玉喜 小玉正義  
濱中映慈 青鹿和男 折田眞知子  
(編集委員長)

## 議会事務局

☎ (597) 0511 内線360

再生紙を使用しています。

## 編集後記

目に青葉、山ほととぎす初鯉  
日の出の山が、一面新緑につつまれる、さわやかな季節になりました。皆様には、お元氣でお過ごしのことと存じます。  
東日本大震災から1年余り、被災地の方々は「絆」「あきらめない」を心の糧として、一生懸命頑張っています。  
息の長い復興支援をオールジャパンで続けていきましょう。  
この3月議会は、平成24年度の予算を審議する大切な議会でした。安全安心に皆様方が暮らせる町づくりのために、私たち議員が予算の使われ方をしっかりとチェックして送り出した予算です。  
議会審議の過程や結果がセットになり、わかりやすい議会だよりをお届けしていきます。皆様のご意見お寄せください。

編集委員 東 玉喜